

「環太平洋地域教師教育国際シンポジウム

－教員養成の質の保証と評価の国際的な動向－を開催

平成24年7月6日に、JUSTEC（日米教員養成協議会）との共催で「環太平洋地域教師教育国際シンポジウム－教員養成の質の保証と評価の国際的な動向－」を本学講堂で開催しました。

シンポジウムは、小野由美子教授の司会進行により行われ、田中雄三学長、近森憲助日米教員養成協議会代表理事による開会の挨拶の後、メリーランド大学 ドナ・ワイズマン教育学部長による基調講演「アメリカにおける教員の質－政策・改革・教員養成の接点－」があり、引き続き、佐藤勝幸鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授及びフレッド・ハメル ピュジェットサウンド大学教職大学院准教授による日米の事例発表が行われました。その後、大学間交流協定締結校である韓国の京仁教育大学校 キム・ハンイン教授及びタイのコンケン大学 ナルモン・インプラシット教職センター長が自国での最近の動向を踏まえてコメントしました。

最後の質疑応答では、講演者・発表者・討論者と約100人の参加者との活発な意見交換が行われ、盛会のうちに閉会となりました。



開会式で挨拶する田中学長（右）、近森教授（左）



基調講演を行うドナ・ワイズマン
メリーランド教育学部長



事例発表の佐藤勝幸教授（左）とフレッド・ハメル ピュジェットサウンド大学教職大学院准教授（右）



京仁教育大学校 キム・ハンイン教授（左）とコンケン大学 ナルモン・インプラシット教職センター長（右）



質疑応答



閉会の挨拶 西園理事



総司会 小野由美子教授